

# かや 老連だより

令和5年2月 89号

発行 与謝野町加悦老人クラブ連合会 (与謝野町字明石1490番地)



ショッピングセンター「ウイル」でプレーを楽しむ



## ご挨拶

加悦老人クラブ連合会

会長 井上尋彰

混沌とした複雑な世相の中で、新しい年を迎えました。

今年もさらなる変動の激しさが予想されますが、会員各位の健やかなる社会生活と、加悦老連のさらなる組織拡大に向けた発展を祈念し、新たな年へのご挨拶と致します。

さて、昨年10月、与謝野町社会福祉協議会と与謝野町福祉課の共催で高齢化社会に於ける地域の『わ』を助け支え合う活動を目的とした研修会が、知遊館二階ホールで開催されました。

その時に手渡された資料を見て私は甚だ不愉快な思いに駆られてしまいました。

何故ならそのデータには「与謝野町に於ける高齢者の支え方の構図」と題して昭和60年には

高齢者率15・4%でおみこし型、それが平成7年には21・6%で騎馬戦型、さらに令和2年には

36・8%で肩車型と云う様に、あたかも少子高齢化の中で次第に少数の町民で多くの高齢者を支えなければならぬと言った、極めて一方的で、場合によっては世代間の不公平感を煽りかねない危険性さえ感じさせるデータでした。

しかし実態はそうではありません。多くの高齢者はこの地域の基幹産業である農業や織物業の主たる担い手として、また、

工事現場の様々な作業や交通整理、さらには介護施設等々、いろいろな分野で自らの体力・知力に合わせた経済活動に従事し、そこから生み出される新たな富

は、地域社会や地域経済はおろか、あまねく国の財政すら支えています。

この事は私達高齢者の日常的な消費財には必ず消費税や間接税が伴い、また、軽自動車に有すれば軽自動車税が発生し、地方自治体の収入源となっている事にも示されています。

この様に私たち高齢者は、決して地域社会から支えられるばかりで無く、まだまだ第一線で社会的・経済的役割を果たしていることも事実です。

昨年報告された「地域経済分析調査報告」でも、与謝野町における65歳以上の人口は7536人に達し、年金の総額は年間約100億円に及ぶと推計し、織物・農業と云った基幹産業の

ウェイトが次第に漸減する中で、右肩上がりで推移する年金経済は、年々その存在感が高まりを見せ、その規模の拡大が、地域の重要な消費主体である、と報告しています。

この様に、確かに公的資金が高齢者の生活支援として有意義な役割を果たしている事は事実だとしても、その一方で、高齢化の進捗に合わせて高齢者の存在意義なども大きく増えている事も直視しなければなりません。多様な価値観が交錯する複雑な世相の中で、多くの町民が、高齢者に対して迷うことなく正確な判断や認識を生み出せる様、その両面を客観的に反映するデータの提供こそ期待したいものです。



## 老連だより

### 3年ぶりの 歩こう会

六月二十一日火曜日朝六時に起きて窓を開けると小雨がパラパラと降っていた。

今日は歩こう会の日だ。さてどうだろう。小雨決行とはしているがこれ以上の降りになるかもしれない。だが八時過ぎても中止の連絡はないので出かける準備をし集合場所へ向うが雨は上がらない。みんなも傘を差しながら待っているとバスがやって来た。やっぱり決行か、松並木も傘を差して歩くのか、弁当



は何処でたべる！

少し憂鬱な思いでバスに揺られていると最初の目的地である資料館に着く頃には雨も上がり天候も回復の様相となってきた。暫く館内を見学した後弁当を受け取り一宮の船着場へ着く頃には雨の心配はすっかりなくなっていました。

私は一番最後にバスを降り最後尾からゆつくりと歩き始めましたが乗船場には20人ほどが久しぶりの遊覧を楽しみに出航を待つておられ、雨も上がり気持ちよい航海が出来たのでしよう。

私もいつから船に乗っていないのか、乗ってみたい気もしましたが今日は歩きに來たので又今度の機会にと松並木へと向かいました。

枝松の合間からは青空も顔を出し薄日が差す天候となり心地ちよく歩くことが出来ました。

三年ぶりの歩こう会本来なら地域で集まっの昼食もコロナ感染症の関係なのか道中でのグループもみんな少人数のように感じられました。



しかし、後野さんは例年通りみんな一箇所に集まり食事を楽しみ記念撮影もされていました。そんな三年ぶりの歩こう会も智恵の餅をみやげに買い求め岐路に着きました。楽しかったです。

# 老連だより

## 加悦老連 高齢者教室

令和四年十二月七日コロナ禍ではありましたが昨年に続き高齢者教室を開催しました。

今年の勉強会では行政の支援のあり方を福祉課包括支援センターの高尾様にお話していただき自分で理解することでどこまで活用できるかを学ぶことでした。

高尾様も丁寧にゆっくりと解りやすく話され、『身体的』『精神・心理的』『社会参加』の点を学び自分らしく生きる為にも今後の暮らしに役立てていかれることでしょう。



後のアンケートでも「不安な時には気軽に包括支援センターに相談すればよいことが解った」「何時でも出来る簡単な体操もよかった」等、参加してよかったとの声が多くありました。



今回の教室にはもう一つマジックショーが用意され演者も参加者以上かと思われる高齢の方で話も演技もスローであり何故か親しみやすさが感じられ会場も和やかな雰囲気でした。

マジックも種が解るような場面もありあちこちで笑いが起き

ていきましたが、マイペースで進められ、いつの間にか会場全体を虜にするマジックでした。



## 京都府老連 会長賞を受賞

十月十三日に行われた府老連老人大会で算所の二人小谷博之氏と守本智津子氏が受賞されました。



小谷博之氏



守本智津子氏

### 単位クラブ役員

算所長寿会	会長	植田 宗一	副会長	山元 一志	女性部長	守本 智津子	会 計	谷口 正志	体育部長	石本 節雄	加悦奥長寿会	会長	小西 勝廣	副会長	永井 眞一	女性部長	小巻 弥生	会 計	石本 照代	小石 勝廣	加悦長寿会	会長	井上 勝彰	副会長	安田 勝彰	女性部長	上田 勝彰	会 計	井上 勝彰	体育部長	井上 勝彰
-------	----	-------	-----	-------	------	--------	-----	-------	------	-------	--------	----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-------	-------	-------	----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-------	------	-------

### 本部役員

井上 勝彰	植田 宗一	西村 宗一	植田 宗一	小田 宗一	井上 勝彰	杉本 紀子	西原 宏	小西 勝廣	守本 智津子	小巻 弥生	小田 宗一	女性部長	守本 智津子	監査委員	小田 宗一
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	--------	-------	-------	------	--------	------	-------

# ショッピングセンター 【ウイル】内で ゲームを楽しむ



例年は公共施設で行っている囲碁ボール大会と公式ワナゲ大会を本年はショッピングセンター・ウイル内の広場で実施が出来ないだろうかと思いつきましたが、今までにショッピングセンターでスポーツ大会をしているなんて見たことも無いので許可が得られるか否か不安でした。

しかし、早速に交渉してみると快く承諾していただき実施に向け取り組みました。

まず、七月に囲碁ボール大会を十二月には公式ワナゲ大会を開催したところ参加者も初めてのことで

楽しみと少しの動揺があつたのではないかと思います。

競技をしている間にはセンターのお客さんも初めて見る囲碁ボールに興味をもたれたり、ワナゲはされたこともあるでしょうが公式のワナゲは珍しかったようです。

競技が進むにつれ選手も会場にも慣れ歓声が沸くいつも通りの雰囲気です。プレーをさせていました。

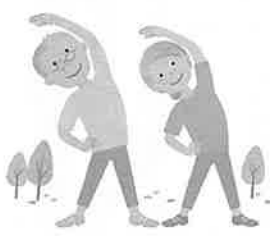
競技を終えた感想はこの会場で出来たことは老人会をアピ



ールできたので良かったのではないかと。チャンスがあればもう一度してみたい。との声もありよかったです。

## 単位クラブ役員

後野寿会	西川隆夫	石川隆夫	明石千恵子	奥村一豊	戸田芳孝	小田末吉	小田末吉	西川千榮子	西原茂	小西正伸	西原正伸	大槻正宏	西原正宏	和野清志	和野清志	杉本紀子	吉田紀子	市田睦	市田睦	宮野操	宮野操	畑中幸一	畑中幸一
会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長
女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長	女性部長
会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計	会 計
体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長	体育部長



# 保津川下り&嵐山散策 のんびり紀行

下町のエッセイスト

加悦長寿会では、昨年の九月三十日に京都府の観光支援事業を活用し、日帰り旅行を実行しました。

これまではコロナ禍のために実行不能となったので三年ぶりの復活です。

当日は朝8時過ぎ、総勢38名のメンバーがまたとないさわやかな快晴に恵まれる中を、一路亀岡へ。

比較的近場の観光地ですが、まだ一度も保津川下りをしたことがない方が大半を占め、否が応でも興味が盛り上がりま

す。船着き場では、腕っぷしの強そつな船頭さんが三人でチームを組み乗り込んできました。

一通りの説明を聞いた後、いよいよ比較的穏やかな川面を滑り出しますが、最近雨が少なく水量は通常より少なめだと云

つ。櫓を舟に固定する荒縄がギー

コ・ギーコと独特な音をきしみ出し、さらに川岸に生い茂る葦の間から水鳥が飛び立つ様は、

八十歳代の高齢者にとつては、かつて一世を風靡した「船頭可愛や」や「帰り船」と云ったノスタルジ

ックな名曲が脳裏を包み、一気に雰囲気

に酔い知れて来る。やがて舟は平野部に別れを告げ次第に両側の山が川を覆うように押し迫ると、波頭も白くさくれ立ち、流れも速まって来る。

襲いかかる波しぶきにキャー

ウォー、奇声の飛び交う中を、急流の中でも巧みに岩を避ける船頭の櫓さばきと、その間隙を



縫って客との軽妙な会話にも応じてくれるサービスぶりは見事なものだった。

幾度となくすれ違つトロッコ電車の乗客からは、舟をめぐけてしきりと手振りコールが飛んでくる。こちらもそれに応えねばとの自責に駆られ、ハンカチまで振っている人もいる。

何処のどなたか知らないままに、何だか情の通じ合うものを覚えるようだ。

約二時間足らず、流れが大河のようにゆったりとして来ると、もう嵐山に近いようだ。何とそこには土産物の舟が待ち受け、さまざま食べ物売りながら並走する。

やがて船着き場から街中に向かうと、明日からは十月と云うのに、上着を脱ぎなくなる汗ば

む陽気だ。

嵐山は清水寺と人気を二分する京都の観光名所だけあって、外国人を交えた観光客であふれかえっている。

そんな中を、長寿会のメンバーと見知らぬ観光客とが互いに入り混じり、一期一会の嵐山観光だ。

多くの観光客の中にはレンタル着物を羽織る女性と着物姿の男性とが一緒に手をつないで街を散策しているが、この若者たちは汗をかかないのかと不思議に思えて来る。

しかし、そんな光景をまじかに見ても、悲しいかな、もはやうらやむ気持ちも湧かないほど、年を重ねてしまった。

過去二年、コロナのために抑制された観光気分が一気に払しょくされ、やはり観光は良いものだとの思いが沸々として来る中で、次なる日帰り旅行は何処にしようかと、早々と巡りめぐものが湧いて来た。

## 後野寿会 春の一日遠足

令和四年六月三日、コロナ禍もやや落ち着きを見せ始めた事もあり暫く自粛していた寿会の行事が再開され、恒例となっていた春の一日遠足が実施された。

男性16名女性17名計33名が梅雨間近の時期にもかかわらず好天に恵まれ福井市ある臨濟宗妙心寺派萬松山大安禅寺に向け午前八時後野を出発した。マスク着用、乗降の際の手指消毒等感染対策を充分配慮する様注意喚起していた為に車中はいつもの様な賑わいは陰をひそめていたが、今回の企画をお世話して戴いた綾部市のプラスツーリスト(株)の岩崎さんが通過する土地土地の風習、名物、特色等を永年の過去の経験を生かした名ガイド振りで車中退屈する事も無くたのしいドライブをさせて頂いた。途中トイレ休憩をとりながら

少し早めであったが昼食場所の武生市の「越前そばの里」に到着し名物の越前そば御膳を頂いた。



出発迄の少しの時間を惜しむ様にお土産物の下調べをされた後、ここでもバスに乗り込む際手指消毒をして感染予防にも万全を期して目的地の大安禅寺に向かった。

約一時間足らずで到着し椅子が用意された広間に通され着席のち副住職高橋玄峰師の紹介があり、寺の一三〇〇年前からの歴史に始まり二〇一八年十一月から始まった今後二〇二九年十二月まで十三年間に及ぶ令和の大修理、本堂を始めとする伽藍一体は国の重要文化財に指定、又、平安時代作造のもので行基作と伝えられている正十一面観音菩薩がご本尊である事、北陸三十三カ所観音霊場十番札所の説明の後副住職の軽妙な語り口とユーモア溢れる法話に時には笑いが起こり又神妙になりで約一時間弱の時があつたという間に終わってしまった。

修理中の本堂屋根等を見学しながら外に出て日本一廟所と名高い福井藩歴代藩主のお墓所は福井県の名石「笏谷石」一三〇〇枚が敷き詰められる事で誰からも「千畳敷」と呼ばれる様になったと言われています。

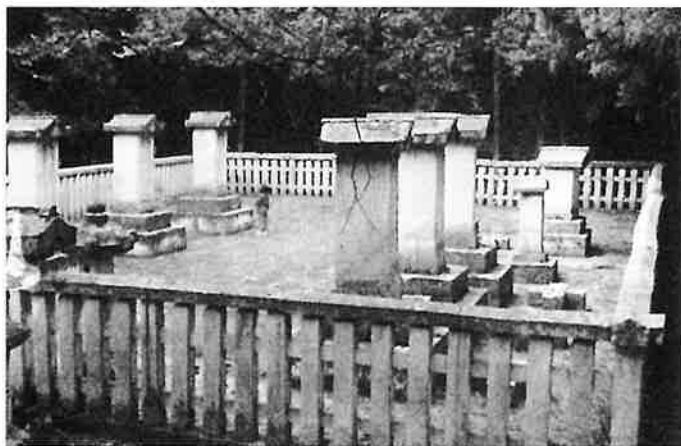
境内花菖蒲祭りは若干旬が過ぎていたのが残念でした。三時過ぎには大安禅寺を後に

して帰路の途につきました。

再び南条PAに立ち寄りおみやげの購入や飲み物の補給をして車中の旅を楽しみつつ午後七時前全員無事に家路に着くことが出来ました。

参加者全員が大満足の日を過ごす事が出来お世話頂いた役員の皆様方に感謝を申し上げます。また、楽しい企画をお願い致します。

会員 K.O



令和4年度 スポーツ行事

第14回ペタンク大会

期日/令和4年5月26日(木)  
会場/大江山運動公園グランド  
参加/12チーム  
優勝 加悦奥B  
2位 滝B  
3位 滝A



第37回北都信金ゲートボール大会

期日/令和4年5月18日(水)  
会場/野田川森林公園ゲートボール場  
参加/4チーム  
優勝 加悦  
2位 後野A  
3位 後野B



第10回囲碁ボール大会

期日/令和4年7月5日(火)  
会場/ショッピングセンター・ウイル  
参加/14チーム  
優勝 算所A  
2位 滝B  
3位 加悦奥A



第53回グラウンド・ゴルフ大会

期日/令和4年6月8日(水)  
会場/滝グラウンド・ゴルフ場  
参加/95名  
優勝 吉田 成子 (24-4-5-6)  
2位 西原 昇 (31-2-6-5)  
3位 小西 守 (32-3-4-6)  
4位 砂後 千鶴 (33-1-10-5)  
5位 西原 和代 (34-1-10-4)



若いあなたの力を待っています

“老人会なんて”ではなく  
名称変更も考えながら  
若い力で新しい組織づくりをしましょう



# 老連だより

## 第10回みんなで健康を楽しむ一日6種競技

期日/令和4年10月12日(水)  
 会場/大江山運動公園グランド  
 参加/86名 点-グ-輪-囲-ゲ-ホ-ペ  
 優勝 小田 文子 (24-1-5-5-3-0-10)  
 2位 三野 君子 (24-2-5-5-3-5-4)  
 3位 山本征之丞 (24-2-4-7-3-0-8)  
 4位 明石真知子 (24-2-3-13-1-5-0)  
 5位 矢野 歳夫 (23-2-5-4-2-2-8)



## 第54回グラウンド・ゴルフ大会

期日/令和4年9月15日(火)  
 会場/滝グラウンド・ゴルフ場  
 参加/83名  
 優勝 小田 正直 (29-2-9-5)  
 2位 天野順一郎 (33-2-5-9)  
 3位 渋谷佐代子 (36-1-8-6)  
 4位 西原久美子 (36-1-7-8)  
 5位 小西 守 (37-1-8-5)



## 与謝野町老連グラウンド・ゴルフ大会

期日/令和4年10月28日(金)  
 会場/滝グラウンド・ゴルフ場  
 参加/148名 加悦老連50名  
 加悦老連  
 2位 吉田 元良  
 3位 山本征之丞

## 丹後ブロックグラウンド・ゴルフ交流大会

期日/令和4年9月26日(月)  
 会場/宮津市民グランド  
 参加/144名 加悦老連10人



## 第4回公式ワナゲ大会

期日/令和4年12月15日(木)  
 会場/ショッピングセンター・ウイル  
 参加/70名  
 優勝 谷口 正志 (363-11)  
 2位 小西 勝廣 (342-10)  
 3位 市田 操 (326-9)  
 4位 粟森 利幸 (310-9)  
 5位 西村 壽之 (298-9)

## 第57回JA杯ゲートボール大会

期日/令和4年11月9日(水)  
 会場/野田川森林公園ゲートボール場  
 参加/4チーム  
 優勝 後野B  
 2位 加悦奥  
 3位 後野A



# 老連だより

## ●基本調査の報告書より

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
総会員	818	802	793	749	759	766	738	650	604	508

## ●男女別では

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
男性	333	332	331	316	306	311	301	266	260	225
女性	485	470	462	433	424	455	437	384	344	283

## ●年齢別

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
64以下男	3	1	1	1	0	0	4	1	1	0
64以下女	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
65～69男	29	37	30	31	29	30	20	14	14	9
65～69女	26	29	30	32	29	24	13	8	7	5
70～74男	58	53	64	55	55	55	59	50	44	35
70～74女	73	64	59	56	50	48	53	60	52	21
75～79男	92	86	80	82	91	68	73	66	63	63
75～79女	118	107	111	102	105	95	97	82	64	57
80以上男	151	155	156	147	152	158	145	135	138	118
80以上女	267	270	261	243	247	288	274	234	221	200

## ●三大運動

健康を進める運動	研修会 講習会	単位クラブ別での日帰り研修旅行 老連の高齢者教室 囲碁ボール・ワナゲの練習会 各種大会への参加 健康歩こう会
在宅福祉を支える 友愛活動	訪問活動	一人暮らしの方に声掛け見守り訪問 百歳を祝い記念品贈呈
社会奉仕の日		公民館庭木剪定草取りと清掃、神社参道清掃活動、 無縁墓地の掃除、バイパスの空き缶ゴミ拾い

## ●地域活動

伝承活動 生涯 ボランティア 世代交流	会員物故者慰霊祭 住職の法話を聞く観音講 学童の登下校見守り 夏祭り、文化祭での参加協力（近年はコロナで中止だが）
サークル活動	句会・歌唱教室・囲碁ボール・ワナゲ・グラウンド・ゴルフ
行事（作品展・発表会）	文化祭へ作品提供 単位機関紙での作品掲載

## ●新規・若手会員の加入促進活動

区の機関紙誌上で区民に呼びかけ 役員和努力目標として考える
-------------------------------

022年の世相を「戦」の漢字で表す



今年の漢字一文字

## 令和4年 物故者名簿

地区	俗名
算所	中辻ヤエ子(102) 小牧 均(82) 松井保夫(84)
加悦奥	礼場久雄(94) 永井道枝(96) 細井元枝(91)
加悦	糸井良子(78) 藤田千佐子(87) 衣川久恵(95) 田中覚次郎(91) 藤田類一(92) 濱見俊一(89) 大江和子(89) 細井文子(84) 四方 卓(87)
後野	山下敏夫(94) 青木あさ枝(94) 井ノ元鈴子(96) 小谷 豊(91) 後藤公壽(76) 白米山雄喜男(90)
滝	西原幹夫(94)
与謝	本年度はなし
明石	西村 武(95) 太田 博(90)
金屋	休会中
温江	休会中
香河	休会中

### 編集後記

全国的に会員の減少が進む中、我が老連でも単位クラブごとの脱退が続く大幅な会員減少となっている。原因の一つと考えられるのが会長の受けていないことではないか。

これからは役員体制を見直すか組織を変えていくかの分岐点かもしれない。

誰かよい智恵を授けて下さいませんか。

【編集委員】  
井上尋彰・杉本紀子・波尻直孝

## 加悦老人クラブ連合会会員数

(単位：人)

地域	男女	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	小計
算所	男性		5	17	13	5	10	50
	女性			5	10	9	23	47
	合計		5	22	23	14	33	97
加悦奥	男性				6	3	11	20
	女性				7	7	15	29
	合計				13	10	26	49
加悦	男性				11	11	14	36
	女性			3	8	17	38	66
	合計			3	19	28	52	102
後野	男性		3	11	12	10	13	49
	女性		2	5	9	11	21	48
	合計		5	16	21	21	34	97
滝	男性			5	17	10	7	39
	女性			3	9	14	8	34
	合計			8	26	24	15	73
与謝	男性		1	2	2	3	5	13
	女性		3	4	8	3	12	30
	合計		4	6	10	6	17	43
明石	男性				2	4	12	18
	女性			1	6	8	14	29
	合計			1	8	12	26	47
金屋							休会中	
温江							休会中	
香河							休会中	
合計	男性	0	9	35	63	46	72	225
	女性		5	21	57	69	131	283
	合計	0	14	56	120	115	203	508

# 老連だより

## 俳句

(一人一句・順序不同)

春星忌菑の空の大江山

植田 宗一

待合の衣服も移る秋色へ

井上 尋彰

行く秋にさからえきれず大江山

滝 小田 雅明

冬の海風と波音のハーモニ

牛田美恵子

波静か鴨も陣解きひと休み

明石 市田八重野

朝の顔焦らず見せる夕顔の

小田 利雄

窓先に残る紅葉のはらはらと

算所 須田 芳一

田水引くひたすらに唯ひたすらに

吉田 栄子

大江山揺らして果つる大花火

市田 淑子

転ぶ球的に向かいて春埃

加悦奥 奥之 直仕

帆に飛沫振り返り見る山紅葉

山添 和範

青空に浮き立つ雪の大江山

天野逸風子

短日の父母亡き部屋に灯を点す

宮野佐規子

残照の大江連峰蕎麦の花

牛田 弘作

秋の暮今日一日も恙なく

加悦 井上 道子

桐の花三百年の機の街

杉本 紀子

澄む秋やガラスの釧光る青

小谷 芳子

城跡は紅葉に映ゆる安良山

尾藤 静子

大江山よりの水引き芋洗ふ

市田 純子

杖ついで登る紅葉の成相寺

牛田 元恵

また一つ歳を重ねるお正月

飯井 貞夫

八十路へと二歩一歩の夫の秋

藤原八千代

